

自主学習の手引き

自主学習とは

*自分から学ぶこと、自分で内容を探し、自分のために自分から進んで行う学習のことです。

自主学習のヒント

1. 【授業の復習・予習・ドリル学習】

- ・今日学習した内容を教科書やノートを見て、ふり返る。
- ・分かったことや疑問に思ったことなどをノートにまとめる。
- ・難しかった問題をもう一度解いたり、もっと知りたい事がらを調べたりする。
- ・明日学習するところを読む。教科書を読んで気になるところや分からないところなどに印をつける。分からない言葉の意味などは、調べて書きこむ。
- ・漢字練習・計算練習などは現学年だけでなく前学年の内容までさかのぼって反復学習を行い、確実に身につくようにする。



2. 【興味のある学習】

国語

- ◆教科書の文章を視写する。
- ◆漢字やローマ字の練習をする。
- ◆漢字ドリルの用例・熟語を書いて覚える。
- ◆言葉の意味を国語辞典で調べる。
- ◆漢字の由来を漢字辞典で調べる。
(絵や図をつけてみる)
- ◆四字熟語やことわざを調べて意味を書く。
- ◆短歌や俳句をつくったり写したりして意味を調べる。
- ◆なぞなぞうたをつくって絵や文に表す。
- ◆ことば集め(部首別・外来語別・漢字クイズなど)



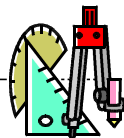
社会・理科



- ☆図や表から分かることを文にしてまとめる。
- ☆大切な言葉についてまとめる。
- ☆都道府県名や全国の産物代表的な山・川・平野名を覚える。
- ☆歴史上の人物について調べる。
- ☆実験の方法や結果、注意することについて図や文にまとめる。

算数

- ◇計算ドリルや100マス計算などをする。
- ◇教科書の問題をもう一度解いてみる。
- ◇テストやプリントで間違った問題をもう一度解く。
- ◇学んだことについて問題をつくってみる。



読書

- ★本や新聞に親しむ時間をもつ。
- ★おすすめリーフレットやスクラップを作る。

【やってみよう】

- ①学習のはじめに「めあて」を書くこと ㊟ 「
」
- ②学習のおわりに「ふりかえり」を書くこと ㊟ 「
」